

十勝地方東部丘陵地にある本別公園の高等植物相

Flora of Honbetsu Park located in hill zone of east Tokachi, Hokkaido

丹羽 真 —*

Shin-ichi NIWA

ABSTRACT — Flora was researched at Honbetsu Park in hill zone of east Tokachi, Hokkaido. Vegetation in the park is consisted of deciduous forest, wetland, waste land, and terrace scarp. The highest point is 294m a.s.l at the summit of Mt. Yoshitsune-yama. There were 281 species which were consisted of 183 forest plants, 11 grassland plants, 43 urban weeds, 24 rocky plants, and the others. Endangered plants designated in the RDB were 12 species, e.g. *Carex digitata* subsp. *abbreviata*, *Pseudostellaria sylvatica*, and *Galium dahuricum* var. *dahuricum*.

は じ め に

残された身近な自然環境を効果的に保全するためには、地域ごとの保全計画の策定が必要である。それと同時に、市町村レベルまたはそれより細かいメッシュ単位で自然環境の諸要素が把握される必要がある。植物相に関しては、都道府県レベルでの把握が進んでおり（鷲谷・矢原 1996 の p 67 を参照）、北海道も伊藤ほか（1985；1987；1990；1994）による「北海道高等植物目録（I～IV）」がある。地域レベルの調査活動も地道に進められており、上士幌（滝田ほか 1996；丹羽ほか 2000）などですでに植物誌も編纂されている。ただ、これらは地元の自然史家のボランティア活動に依存していることから、情報収集量には地域的な偏りが大きく、不十分な地域が多い。こうした「情報過疎地域」をいかになくしていくかが今後の課題の一つである。

本別町は北海道十勝管内の東部に位置する内陸のまちで、いまのところ植物誌等はなく組織的な調査も行なわれていない。まちの中央部を十勝川水系の利別川が流れていて、その周辺に平地があり、周囲は丘陵地となっている（最高標高はウコタキヌプリの 747 m）。町内の大半が、落葉広葉樹林帯（低山帯）または針広混交林帯に該当する。本別公園は本別町郊外にあり、面積は 25.8 ha、最高地点は義経山の 294 m で、白糠丘陵の西端に位置している。本別川沿いにはキャンプ場・宿泊施設・人工池・スキー場・テニスコートなどの施設があって整備が進んでいるが、周辺の山林は伐採が少なくこの地域の潜在植生をとどめている。尾根付近は断崖状のため樹林がところどころ切れており、独特の植生景観となっている。今回、林内を散策するための遊歩道を使って植物相を調査したので報告する。百年記念館の池田亨嘉学芸員には研究報告への掲載でお世話になった。また、日野間彰氏には植物データベースの使用を許可していただいた。さらに、さっぽろ自然調査館の渡辺修・渡辺展之の各氏には作表を手伝っていただいたほか原稿に対して有益なコメントをいただいた。これらの方には心から感謝申し上げる。

*さっぽろ自然調査館

方 法

調査は2000年10月12日および2001年6月22日に行なった。本別公園は、北緯43°07′東経143°38′に位置する。

2000年の調査では「義経の館」前駐車場から弁慶洞まで（弁慶洞遊歩道）、2001年の調査では「交流広場」から義経山まで（義経山遊歩道）の範囲を踏査し、それぞれ植物目録を作成した。ただし、これらの遊歩道は落石の危険性があるため、現在一部が立入り禁止となっている。調査では植栽かどうかの確認も行なった。不明な植物については標本を採集し、後日同定した。同定は基本的に滝田（1987）に基づき、イネ科は長田（1989）、シダは滝田（1987）または岩槻（1992）に基づいた。また、必要に応じて佐竹ほか（1981, 1982 a, 1982 b）を参照した。帰化植物かどうかは長田（1976）・清水ほか（2001）・五十嵐（2001）等をもとに区別した。また、林内・林縁・草原・湿地・荒地・岩上・樹幹上の中から、種ごとに該当する主な生育環境を選択した（植栽種は空欄とした）。さらに、一般的に北海道内では低地の沖積地に分布が限られる植物群と山地以上に限られる植物群についてはそれぞれ低地要素・山地要素としてそれ以外のものと区別した。なお、ここで用いた各種の生態情報については、さっぽろ自然調査館のデータベースを参照されたい（<http://www.cho.co.jp/>）。

和名は狹野生物総合研究所の北海道植物情報処理システム（以下、ECPLANTという；日野間1993）および環境庁（1988）に基づいた。環境庁（2000）のレッドデータブック（以下、RDB）、北海道（2001）のレッドデータブック（以下、道RDB）に基づいて稀少種の判定を行なった。

結 果

2回の調査により281種（亜種・変種・品種を各1種ずつ含む）の植物を確認した。このうち、アカエゾマツ・トドマツの2種は植栽されたものだった。また、アサダは自生と植栽の両方があった。帰化種はナガハグサ・シロツメクサなどの29種、逸出種はメギの1種だった。林内・林縁・草原・湿地・荒地・岩上・樹幹上をそれぞれ主な生育場所とする種は、72種・111種・11種・15種・43種・24種・3種となっていた。草原といえる植生はなかったが、草原性の植物群は主に尾根沿いの疎林地に生育していた。

また、オオバナノエンレイソウ・ヤエガワカンバ・カシワ・エゾノウワミズザクラなどの低地要素が15種、エゾオオサクラソウ・ナナカマド・カツラなどの山地要素が10種含まれた。稀少種としては、アカスゲ・クシロワチガイソウ・フクジュソウが北海道版RDBの絶滅危急種（Vu）および環境庁版RDBの絶滅危惧Ⅱ類（VU）に、エゾムグラは北海道版RDBの希少種（R）および環境庁版RDBのVUに、ヤマムギ・アカンカサスゲ・エゾオオサクラソウが北海道版RDBのRに、イトヒキスゲが環境庁版RDBの絶滅危惧ⅠB（EN）に、オオハコベ・エゾムラサキツツジ・イワヨモギが環境庁版RDBのVUに、チドリケマンが環境庁版RDBの準絶滅危惧種（NT）にそれぞれ該当する。また、滝田（1996）は北海道における希少スゲ属植物として、イトヒキスゲ・アカスゲを危険度「小」、アカンカサスゲを危険度「特になし」としている。

考 察

1) 本地域の種組成

本地区の植生は、ミズナラを優占種とする森林植生、本別川やその支流沿いの湿地植生、施設周辺の荒地植生、稜線付近の断崖植生から構成されていた。また、森林植生と他の植生との境界付近には林縁植生といえるような植生が見られた。

このような多様な植生を反映して、生育環境に対する選好性の異なるさまざまな植物群が見られた。このうち、もっとも多かったのは林内または林縁を主な生育場所とする森林性植物で、183種と全体の65%を占めた。また、ミツデウラボシ・ツルデンダ・フクロシダなど、岩上を主な生育環境とする植物も24種(9%)と多いことも本地域の特色である。

春植物に関しては十分調査できなかったのが今後の課題としたいが、五十嵐博氏によると今回確認した以外で確実なものではエゾエンゴサクが分布しているということである(私信)。

2) 生物地理的に特徴的な植物群

植物の中には、特定の環境または地域に分布が限定されるものがある。垂直的な分布に着目すると、分布が低地の沖積地にほぼ限定される植物群(低地要素)と沖積地以外の低山～山地にほぼ限定される植物群(山地要素)がある。これらはふつう混生せず、排他的な分布となっている。そのメカニズムは明らかではないが、一因として、前者が河川の氾濫や海退後に生じた裸地にすばやく侵入できたのに対し、後者はそのような場所には何らかの理由で侵入できなかった反面、山地域では前者に対して圧倒的に優位であるということが考えられる。しかし、本地域では両者が明らかに混生していた。このような混生現象は、本地域が沖積地と丘陵地の接点にあたるという地理的条件に起因すると考えられる。すなわち、沖積地と丘陵地の境界が地形的にもともとあまり明瞭ではないうえに、本地域では沖積地と丘陵地が河川などで複雑に入り組んでおり両者の接する面が多いことから、植物の移動が起こりやすいということが考えられる。同じ十勝平野の西縁では地史的に著しく異なる日高山脈に接しており地形的な境界も明瞭なため、このような混生現象はほとんどみられず、種組成の大きく異なる植物相が接している。また、一般に露岩地や急傾斜地にはしばしば山地要素が隔離的に分布することがあることから、本地域でみられる岩の露頭や急傾斜地の存在も混生現象に寄与している可能性がある。地域の植物相を理解していくうえでは、このような異質な植物群の混合域についてもっと注目する必要があるだろう。

3) 稀少植物

北海道版RDBおよび環境庁版RDBに該当する稀少種は12種と多かったが、国内の分布が北海道東部に偏っているものが多かった。このうち、生物地理学的に興味深いアカスゲとエゾオオサクラソウについて以下に述べる。

ECPLANTによると、アカスゲはこれまで国内では十勝東部・釧路北部・網走南部だけで確認されている希な植物で、滝田(2001)も「針葉樹林に希に見られ(中略)阿寒地方と北見地方だけに限られるようである」と述べている(ただし上士幌町でも記録がある;滝田ほか1996)。本種の分布域は十分明らかになっていないと思われるが、白糠丘陵・阿寒山系・北見山地にかけて分布し、今回調査した本別公園付近が分布の西縁にあたる可能性がある。

同様に、エゾオオサクラソウは十勝地方では帯広市(西部)・広尾町・清水町・足寄町・浦幌町で確認されており(ECPLANT)、日高山脈山麓部と白糠丘陵だけに分布するというやや特異な傾向を

示す。

本別公園は、植物相が豊かで稀少種も多い。これまではこのような点についてあまり配慮をせずに公園整備が進められてきた感があるが、市街地近郊の自然環境を保護していく上で重要な地区であると再認識すべきであろう。

引用文献

- 日野間彰, 1993. 北海道植物情報システムについて. 善多尼訶, 9: 22-28. 北海道植物友の会.
- 北海道環境生活部環境室自然環境課 (編), 2001. 北海道の稀少野生生物・北海道レッドデータブック 2001. 309 pp. 北海道.
- 五十嵐博, 2001. 北海道帰化植物便覧. 195 pp. 北海道野生植物研究所.
- 伊藤浩司・日野間彰・たくぎん総合研究所, 1985. 環境調査・アセスメントのための北海道高等植物目録Ⅰ, シダ植物・裸子植物. 73 pp. たくぎん総合研究所, 札幌.
- 伊藤浩司・日野間彰・中井秀樹, 1987. 環境調査・アセスメントのための北海道高等植物目録Ⅳ. 480 pp. たくぎん総合研究所, 札幌.
- 伊藤浩司・日野間彰・中井秀樹, 1990. 環境調査・アセスメントのための北海道高等植物目録Ⅱ, 単子葉植物. 288 pp. たくぎん総合研究所, 札幌.
- 伊藤浩司・日野間彰・中井秀樹, 1994. 環境調査・アセスメントのための北海道高等植物目録Ⅲ, 離弁花植物. たくぎん総合研究所, 札幌.
- 環境庁自然保護局自然環境調査室 (編), 1988. 植物目録. 740 pp. 大蔵省印刷局.
- 環境庁自然保護局野生生物課 (編), 2000. レッドデータブック植物Ⅰ. 662 pp.
- 丹羽真一・渡辺 修・川辺百樹・辻本涼子, 2000. 上士幌町維管束植物目録補遺. ひがし大雪博物館研究報告, 22: 69-71.
- 清水矩宏・森田弘彦・廣田伸七, 2001. 日本帰化植物写真図鑑. 554 pp. 全国農村教育協会.
- 滝田謙讓, 1987. 東北海道の植物. 1116 pp. カトウ書館, 釧路.
- 滝田謙讓・川辺百樹・辻本涼子・牧田英男・丸山まさみ, 1996. 上士幌町維管束植物目録. 上士幌町ひがし大雪博物館研究報告, 18: 1-59.
- 滝田謙讓, 1996. 北海道の希少スゲ属植物の現状. 佐藤謙 (編), 北海道の絶滅危惧植物, pp 3-18. 北海道絶滅危惧植物調査研究グループ, 札幌.
- 滝田謙讓, 2001. 北海道植物図譜. 1452 pp. カトウ書館, 釧路.
- 鷺谷いづみ・矢原徹一, 1996. 保全生態学入門. 270 pp. 文一総合出版.

表1. 本別公園の高等植物目録

Table 1. Flora of Honbetsu Park

種名	科名	学名	帰化	生育環境	要素	道RDB	環境庁
スギナ	トクサ科	<i>Equisetum arvense</i>		荒地			
トクサ	トクサ科	<i>Equisetum hyemale</i>		湿地			
ミズドクサ	トクサ科	<i>Equisetum limosum</i>		湿地			
ヤマドリゼンマイ	ゼンマイ科	<i>Osmundastrum cinnamomeum</i> var. <i>fokiense</i>		湿地			
クジャクシダ	イノモトソウ科	<i>Adiantum pedatum</i>		岩上	M ^{*2}		
イヌシダ	イノモトソウ科	<i>Dennstaedtia hirsuta</i>		岩上			
オウレンシダ	イノモトソウ科	<i>Dennstaedtia wilfordii</i>		林内			
ワラビ	イノモトソウ科	<i>Pteridium aquilinum</i> var. <i>latiusculum</i>		林縁			
エゾメシダ	オシダ科	<i>Athyrium brevifrons</i>		林内			
ミヤマシケシダ	オシダ科	<i>Athyrium pycnosorum</i>		林内			
ヤマイヌワラビ	オシダ科	<i>Athyrium vidalii</i>		林内			
オシダ	オシダ科	<i>Dryopteris crassirhizoma</i>		林内			
イヌガンソク	オシダ科	<i>Matteuccia orientalis</i>		林縁			
クサソテツ	オシダ科	<i>Matteuccia struthiopteris</i>		林縁			
ミヤマワラビ	オシダ科	<i>Phegopteris polypodioides</i>		岩上			
ホソイノデ	オシダ科	<i>Polystichum braunii</i>		林内			
ツルデンド	オシダ科	<i>Polystichum craspedosorum</i>		岩上			
サカゲイノデ	オシダ科	<i>Polystichum retroso-paleaceum</i>		林内			
フクロシダ	オシダ科	<i>Woodsia manchuriensis</i>		岩上			
イワデンド	オシダ科	<i>Woodsia polystichoides</i>		岩上			
トラノオシダ	チャセンシダ科	<i>Asplenium incisum</i>		林内			
クモノスシダ	チャセンシダ科	<i>Campptosorus sibiricus</i>		岩上			
ミツデウラボシ	ウラボシ科	<i>Crypsinus hastatus</i>		岩上			
ミヤマノキシノブ	ウラボシ科	<i>Lepisorus ussuriensis</i> var. <i>distans</i>		樹幹			
イワオモダカ	ウラボシ科	<i>Pyrrosia tricuspis</i>		樹幹			
トドマツ	マツ科	<i>Abies sachalinensis</i>	P ^{*1}	—			
アカエゾマツ	マツ科	<i>Picea glehnii</i>	P	—			
イチイ	イチイ科	<i>Taxus cuspidata</i>		林内			
エゾカモジグサ	イネ科	<i>Agropyron yezoense</i>		林縁			
コヌカグサ	イネ科	<i>Agrostis alba</i>	N	荒地			
イワノガリヤス	イネ科	<i>Calamagrostis canadensis</i> var. <i>langsdorffii</i>		草原			
ヒメノガリヤス	イネ科	<i>Calamagrostis hakonensis</i>		岩上			
カモガヤ	イネ科	<i>Dactylis glomerata</i>	N	荒地			
タツノヒゲ	イネ科	<i>Diarrhena japonica</i>		林内			
イヌビエ	イネ科	<i>Echinochloa crus-galli</i>		荒地			
ヤمامギ	イネ科	<i>Elymus dahuricus</i> var. <i>villosulus</i>		林縁	R ^{*3}		
オニウシノケグサ	イネ科	<i>Festuca elatior</i> var. <i>arundinacea</i>	N	荒地			
オオトボシガラ	イネ科	<i>Festuca subulata</i> var. <i>japonica</i>		林縁			
ホソムギ	イネ科	<i>Lolium perenne</i>	N	荒地			
イブキヌカボ	イネ科	<i>Milium effusum</i>		林内			
オオアワガエリ	イネ科	<i>Phleum pratense</i>	N	荒地			
ヨシ	イネ科	<i>Phragmites communis</i>		湿地			
ツルヨシ	イネ科	<i>Phragmites japonica</i>		湿地			
スズメノカタビラ	イネ科	<i>Poa annua</i>		荒地			
ヤマミゾイチゴツナギ	イネ科	<i>Poa hisauchii</i>		林縁			
ナガハグサ	イネ科	<i>Poa pratensis</i>	N	荒地			
ミヤコザサ	イネ科	<i>Sasa nipponica</i>		林内			
キンエノコロ	イネ科	<i>Setaria glauca</i>		荒地			

種名	科名	学名	帰化	生育環境	要素	道RDB	環境庁
ハネガヤ	イネ科	<i>Stipa pekinensis</i>		林縁			
ヒメカンスゲ	カヤツリグサ科	<i>Carex conica</i>		林内			
アカスゲ	カヤツリグサ科	<i>Carex digitata</i> subsp. <i>quadriflora</i>		林内	M	Vu	VU*4
アカンカサスゲ	カヤツリグサ科	<i>Carex drymophila</i> subsp. <i>abbreviata</i>		林縁	L	R	
ヒカゲスゲ	カヤツリグサ科	<i>Carex humilis</i> subsp. <i>lanceolata</i>		林縁			
ホソバヒカゲスゲ	カヤツリグサ科	<i>Carex humilis</i> subsp. <i>nana</i>		岩上			
ハガクレスゲ	カヤツリグサ科	<i>Carex jacens</i>		林縁			
ヒゴクサ	カヤツリグサ科	<i>Carex japonica</i>		林縁			
ヒエスゲ	カヤツリグサ科	<i>Carex longerostrata</i>		林縁			
ヒメシラスゲ	カヤツリグサ科	<i>Carex mollicula</i>		林縁			
ハリスゲ	カヤツリグサ科	<i>Carex onoei</i>		林内			
サッポロスゲ	カヤツリグサ科	<i>Carex pilosa</i>		林縁			
オオイトスゲ	カヤツリグサ科	<i>Carex pisiformis</i> subsp. <i>alterniflora</i>		林内			
イトヒキスゲ	カヤツリグサ科	<i>Carex remotiuscula</i>		湿地			EN
タガネソウ	カヤツリグサ科	<i>Carex siderosticta</i>		林内			
オオカワズスゲ	カヤツリグサ科	<i>Carex stipata</i>		湿地			
ヒロハテンナンショウ	サトイモ科	<i>Arisaema robustum</i> var. <i>robustum</i>		林内			
クサイ	イグサ科	<i>Juncus tenuis</i>		荒地			
ヌカボシソウ	イグサ科	<i>Luzula plumosa</i>		岩上	M		
ギョウジャニンニク	ユリ科	<i>Allium victorialis</i> subsp. <i>platyphyllum</i>		林縁			
オオウバユリ	ユリ科	<i>Cardiocrinum cordatum</i> var. <i>glehnii</i>		林縁			
スズラン	ユリ科	<i>Convallaria keiskei</i>		林縁			
エゾカンゾウ	ユリ科	<i>Hemerocallis dumortierii</i> var. <i>esculenta</i>		草原			
マイヅルソウ	ユリ科	<i>Maianthemum dilatatum</i>		林内			
ヒメイズイ	ユリ科	<i>Polygonatum humile</i>		草原			
オオアマドコロ	ユリ科	<i>Polygonatum odoratum</i> var. <i>maximowiczii</i>		林縁			
ユキザサ	ユリ科	<i>Smilacina japonica</i>		林内			
オオバナノエンレイソウ	ユリ科	<i>Trillium camschatcense</i>		林縁	L		
エゾスズラン	ラン科	<i>Epipactis papillosa</i>		林縁			
クモキリソウ	ラン科	<i>Liparis kumokiri</i>		林内			
コケイラン	ラン科	<i>Oreorchis patens</i>		林内			
オオヤマサギソウ	ラン科	<i>Platanthera sachalinensis</i>		林縁			
フタリシズカ	センリョウ科	<i>Chloranthus serratus</i>		林内			
ドロノキ	ヤナギ科	<i>Populus maximowiczii</i>		林縁			
ネコヤナギ	ヤナギ科	<i>Salix gracilistyla</i>		湿地			
エゾノバッコヤナギ	ヤナギ科	<i>Salix hultenii</i>		林縁			
エゾノキヌヤナギ	ヤナギ科	<i>Salix pet-susu</i>		林縁			
オノエヤナギ	ヤナギ科	<i>Salix sachalinensis</i>		林縁			
オニグルミ	クルミ科	<i>Juglans mandschurica</i> subsp. <i>sieboldiana</i>		林縁			
ミヤマハンノキ	カバノキ科	<i>Alnus crispa</i> subsp. <i>maximowiczii</i>		岩上			
ケヤマハンノキ	カバノキ科	<i>Alnus hirsuta</i>		林縁			
ヤエガワカンバ	カバノキ科	<i>Betula davurica</i>		林縁	L		
ダケカンバ	カバノキ科	<i>Betula ermanii</i>		林内	M		
ウダイカンバ	カバノキ科	<i>Betula maximowicziana</i>		林内			
シラカンバ	カバノキ科	<i>Betula platyphylla</i> var. <i>japonica</i>		林縁			
サワシバ	カバノキ科	<i>Carpinus cordata</i>		林内			
アサダ	カバノキ科	<i>Ostrya japonica</i>	W・P	林内	L		
カシワ	ブナ科	<i>Quercus dentata</i>		林縁	L		
ミズナラ	ブナ科	<i>Quercus mongolica</i> var. <i>grosseserrata</i>		林内			
ハルニレ	ニレ科	<i>Ulmus davidiana</i> var. <i>japonica</i>		林内			

種名	科名	学名	帰化	生育環境	要素	道RDB	環境庁
コブニレ	ニレ科	<i>Ulmus davidiana</i> var. <i>japonica</i> form. <i>suberosa</i>		林内			
オヒョウ	ニレ科	<i>Ulmus laciniata</i>		林内	M		
カラハナソウ	クワ科	<i>Humulus lupulus</i> var. <i>cordifolius</i>		林縁			
ヤマグワ	クワ科	<i>Morus australis</i>		林内			
アカソ	イラクサ科	<i>Boehmeria tricuspis</i>		林縁			
ムカゴイラクサ	イラクサ科	<i>Laportea bulbifera</i>		林縁			
アオミズ	イラクサ科	<i>Pilea mongolica</i>		林縁			
コバノイラクサ	イラクサ科	<i>Urtica laetevirens</i>		林内	M		
エゾイラクサ	イラクサ科	<i>Urtica platyphylla</i>		林縁			
ヤドリギ	ヤドリギ科	<i>Viscum album</i> var. <i>rubro-aurantiacum</i>		樹幹			
ハイミチヤナギ	タデ科	<i>Polygonum arenastrum</i>	N	荒地			
ハナタデ	タデ科	<i>Polygonum caespitosum</i> subsp. <i>yokusaianum</i>		林縁			
オオイヌタデ	タデ科	<i>Polygonum lapathifolium</i> subsp. <i>nodosum</i>		荒地			
イヌタデ	タデ科	<i>Polygonum longisetum</i>		荒地			
タニソバ	タデ科	<i>Polygonum nepalense</i>		荒地			
オオイタドリ	タデ科	<i>Polygonum sachalinense</i>		林縁			
ミゾソバ	タデ科	<i>Polygonum thunbergii</i>		湿地			
ヒメスイバ	タデ科	<i>Rumex acetosella</i>	N	荒地			
エゾノギシギシ	タデ科	<i>Rumex obtusifolius</i>	N	荒地			
シロザ	アカザ科	<i>Chenopodium album</i>	N	荒地			
オオミミナグサ	ナデシコ科	<i>Cerastium fontanum</i> subsp. <i>triviale</i>		林縁			
ミミナグサ	ナデシコ科	<i>Cerastium fontanum</i> subsp. <i>triviale</i> var. <i>angustifolium</i>		林縁			
オオヤマフスマ	ナデシコ科	<i>Moehringia lateriflora</i>		林縁			
クシロワチガイソウ	ナデシコ科	<i>Pseudostellaria sylvatica</i>		岩上	M	Vu	VU
オオハコベ	ナデシコ科	<i>Stellaria bungeana</i>		林縁			VU
コハコベ	ナデシコ科	<i>Stellaria media</i>	N	荒地			
カツラ	カツラ科	<i>Cercidiphyllum japonicum</i>		林内	M		
エゾトリカブト	キンボウゲ科	<i>Aconitum yesoense</i>		林縁			
フクジュソウ	キンボウゲ科	<i>Adonis ramosa</i>		林内		Vu	VU
ヒメイチゲ	キンボウゲ科	<i>Anemone debilis</i>		林内			
サラシナショウマ	キンボウゲ科	<i>Cimicifuga simplex</i>		林内			
ミヤマハンショウヅル	キンボウゲ科	<i>Clematis alpina</i> var. <i>ochotensis</i>		岩上			
アキカラマツ	キンボウゲ科	<i>Thalictrum minus</i> var. <i>hypoleucum</i>		草原			
メギ	メギ科	<i>Berberis thunbergii</i>	E	林縁			
キタコブシ	モクレン科	<i>Magnolia kobus</i> var. <i>borealis</i>		林内			
チョウセンゴミシ	マツブサ科	<i>Schisandra chinensis</i>		林縁			
クサノオウ	ケシ科	<i>Chelidonium majus</i> subsp. <i>asiaticum</i>		林縁			
ムラサキケマン	ケシ科	<i>Corydalis incisa</i>		林縁			
チドリケマン	ケシ科	<i>Corydalis kushiroensis</i>		林縁			NT
ヤマハタザオ	アブラナ科	<i>Arabis hirsuta</i> subsp. <i>nipponica</i>		林縁			
ミヤマハタザオ	アブラナ科	<i>Arabis lyrata</i> subsp. <i>kamchatica</i>		岩上			
コンロンソウ	アブラナ科	<i>Cardamine leucantha</i>		林縁			
キレハイヌガラシ	アブラナ科	<i>Rorippa sylvestris</i>	N	荒地			
エゾキリンソウ	ベンケイソウ科	<i>Sedum aizoon</i> subsp. <i>kamtschaticum</i>		岩上			
ミツバベンケイソウ	ベンケイソウ科	<i>Sedum verticillatum</i>		林内			
ツルネコノメソウ	ユキノシタ科	<i>Chrysosplenium flagelliferum</i>		湿地			
チシマネコノメソウ	ユキノシタ科	<i>Chrysosplenium kamtschaticum</i>		湿地			
ノリウツギ	ユキノシタ科	<i>Hydrangea paniculata</i>		林縁			
ツルアジサイ	ユキノシタ科	<i>Hydrangea petiolaris</i>		林縁			
ダイヤモンドソウ	ユキノシタ科	<i>Saxifraga fortunei</i> var. <i>incislobata</i>		岩上			

種名	科名	学名	帰化	生育環境	要素	道RDB	環境庁
エゾノクロクモソウ	ユキノシタ科	<i>Saxifraga fusca</i>		湿地			
ヤマハナソウ	ユキノシタ科	<i>Saxifraga sachalinensis</i>		岩上			
イワガラミ	ユキノシタ科	<i>Schizophragma hydrangeoides</i>		林内			
キンミズヒキ	バラ科	<i>Agrimonia pilosa</i>		林縁			
ヤマブキショウマ	バラ科	<i>Aruncus dioicus</i> var. <i>tenuifolius</i>		林縁			
オオダイコンソウ	バラ科	<i>Geum aleppicum</i>		林縁			
エゾノコリンゴ	バラ科	<i>Malus baccata</i> var. <i>mandshurica</i>		林縁	L		
ミツモトソウ	バラ科	<i>Potentilla cryptotaeniae</i>		林縁			
キジムシロ	バラ科	<i>Potentilla fragarioides</i> var. <i>major</i>		林縁			
ミツバツチグリ	バラ科	<i>Potentilla freyniana</i>		林縁			
エゾノミツモトソウ	バラ科	<i>Potentilla norvegica</i>	N	荒地			
ミヤマザクラ	バラ科	<i>Prunus maximowiczii</i>		林内			
エゾノウワミズザクラ	バラ科	<i>Prunus padus</i>		林内	L		
エゾヤマザクラ	バラ科	<i>Prunus sargentii</i>		林内			
クマイチゴ	バラ科	<i>Rubus crataegifolius</i>		林縁			
エゾイチゴ	バラ科	<i>Rubus idaeus</i> subsp. <i>melanolasius</i>		林縁			
ホザキナナカマド	バラ科	<i>Sorbaria sorbifolia</i> var. <i>stellipila</i>		林縁			
アズキナシ	バラ科	<i>Sorbus alnifolia</i>		林内			
ナナカマド	バラ科	<i>Sorbus americana</i> subsp. <i>japonica</i>		林内	M		
ヤブマメ	マメ科	<i>Amphicarpaea edgeworthii</i> var. <i>japonica</i>		林縁			
ヤブハギ	マメ科	<i>Desmodium podocarpum</i> subsp. <i>oxyphyllum</i> var. <i>mandshuricum</i>		林縁			
エゾヤマハギ	マメ科	<i>Lespedeza bicolor</i>		林縁			
メドハギ	マメ科	<i>Lespedeza cuneata</i>	N	荒地			
イヌエンジュ	マメ科	<i>Maackia amurensis</i> subsp. <i>buergeri</i>		林内			
ムラサキツメクサ	マメ科	<i>Trifolium pratense</i>	N	荒地			
シロツメクサ	マメ科	<i>Trifolium repens</i>	N	荒地			
クサフジ	マメ科	<i>Vicia cracca</i>		草原			
ヒロハクサフジ	マメ科	<i>Vicia japonica</i>		草原			
チシマフウロ	フウロソウ科	<i>Geranium erianthum</i>		草原			
ミツバフウロ	フウロソウ科	<i>Geranium wilfordi</i>		林縁			
エゾタチカタバミ	カタバミ科	<i>Oxalis fontana</i>		林縁			
エノキグサ	トウダイグサ科	<i>Acalypha australis</i>		荒地			
フッキソウ	ツゲ科	<i>Pachysandra terminalis</i>		林内			
ヤマウルシ	ウルシ科	<i>Rhus trichocarpa</i>		林縁			
オニツルウメモドキ	ニシキギ科	<i>Celastrus orbiculatus</i>		林縁			
ニシキギ	ニシキギ科	<i>Euonymus alatus</i>		林内			
ツリバナ	ニシキギ科	<i>Euonymus oxyphyllus</i>		林内	L		
ミツバウツギ	ミツバウツギ科	<i>Staphylea bumalda</i>		林内			
カラコギカエデ	カエデ科	<i>Acer ginnala</i>		林縁			
ハウチワカエデ	カエデ科	<i>Acer japonicum</i>		林内			
イタヤカエデ	カエデ科	<i>Acer mono</i>		林内			
ヤマモミジ	カエデ科	<i>Acer palmatum</i> subsp. <i>matsumurae</i>		林内			
キツリフネ	ツリフネソウ科	<i>Impatiens noli-tangere</i>		林縁			
ツリフネソウ	ツリフネソウ科	<i>Impatiens textori</i>		湿地			
エゾノクロウメモドキ	クロウメモドキ科	<i>Rhamnus japonica</i> var. <i>japonica</i>		林縁	L		
ヤマブドウ	ブドウ科	<i>Vitis coignetiae</i>		林縁			
シナノキ	シナノキ科	<i>Tilia japonica</i>		林内			
オオバボダイジュ	シナノキ科	<i>Tilia maximowicziana</i>		林内			
サルナシ	マタタビ科	<i>Actinidia arguta</i>		林縁			
ミヤママタタビ	マタタビ科	<i>Actinidia kolomikta</i>		林縁			

種名	科名	学名	帰化	生育環境	要素	道RDB	環境庁
エゾノタチツボスミレ	スミレ科	<i>Viola acuminata</i>		林縁			
サクラスミレ	スミレ科	<i>Viola hirtipes</i>		林縁			
ウシタキソウ	アカバナ科	<i>Circaea cordata</i>		林内			
タニタデ	アカバナ科	<i>Circaea erubescens</i>		林縁			
メマツヨイグサ	アカバナ科	<i>Oenothera biennis</i>	N	荒地			
エゾウコギ	ウコギ科	<i>Acanthopanax senticosus</i>		林縁			
ウド	ウコギ科	<i>Aralia cordata</i>		林縁			
タラノキ	ウコギ科	<i>Aralia elata</i>		林縁			
ハリギリ	ウコギ科	<i>Kalopanax pictus</i>		林内			
エゾボウフウ	セリ科	<i>Aegopodium alpestre</i>		林縁			
アマニユウ	セリ科	<i>Angelica edulis</i>		林縁			
シャク	セリ科	<i>Anthriscus sylvestris</i> subsp. <i>aemula</i>		林縁	L		
ホタルサイコ	セリ科	<i>Bupleurum longiradiatum</i> form. <i>elatus</i>		草原			
セントウソウ	セリ科	<i>Chamaele decumbens</i>		林内	L		
ミツバ	セリ科	<i>Cryptotaenia canadensis</i> subsp. <i>japonica</i>		林縁			
セリ	セリ科	<i>Oenanthe javanica</i>		湿地			
ヤブニンジン	セリ科	<i>Osmorhiza aristata</i>		林縁			
カワラボウフウ	セリ科	<i>Peucedanum terebinthaceum</i>		岩上			
オオカサモチ	セリ科	<i>Pleurospermum austriacum</i> subsp. <i>uralense</i>		草原			
ウミノミツバ	セリ科	<i>Sanicula chinensis</i>		林縁			
ヤブジラミ	セリ科	<i>Torilis japonica</i>		林縁			
ミズキ	ミズキ科	<i>Cornus controversa</i>		林内			
ジンヨウイチヤクソウ	イチヤクソウ科	<i>Pyrola renifolia</i>		林内			
ウラジロハナヒリノキ	ツツジ科	<i>Leucothoe grayana</i> var. <i>yezoensis</i>		岩上			
エゾムラサキツツジ	ツツジ科	<i>Rhododendron dauricum</i>		岩上			VU
ウスノキ	ツツジ科	<i>Vaccinium hirtum</i>		林内			
ナツハゼ	ツツジ科	<i>Vaccinium oldhami</i>		林内	L		
オカトラノオ	サクラソウ科	<i>Lysimachia clethroides</i>		林縁			
エゾオオサクラソウ	サクラソウ科	<i>Primula jesoana</i> subsp. <i>pubescens</i>		林縁	M	R	
ツマトリソウ	サクラソウ科	<i>Trientalis europaea</i>		林縁			
ハクウンボク	エゴノキ科	<i>Styrax obassia</i>		林内	L		
アオダモ	モクセイ科	<i>Fraxinus lanuginosa</i> form. <i>serrata</i>		林内			
ヤチダモ	モクセイ科	<i>Fraxinus mandshurica</i> var. <i>japonica</i>		林内			
ハシドイ	モクセイ科	<i>Syringa reticulata</i>		林内			
イケマ	ガガイモ科	<i>Cynanchum caudatum</i>		林縁			
ノハラムラサキ	ムラサキ科	<i>Myosotis arvensis</i>	N	荒地			
ヒレハリソウ	ムラサキ科	<i>Symphytum officinale</i>	N	荒地			
カワミドリ	シソ科	<i>Agastache rugosa</i>		林縁			
イヌトウバナ	シソ科	<i>Clinopodium micranthum</i>		林内			
ナギナタコウジュ	シソ科	<i>Elsholtzia ciliata</i>		荒地			
カキドオシ	シソ科	<i>Glechoma hederacea</i> subsp. <i>grandis</i>		荒地			
ヒメジソ	シソ科	<i>Mosla dianthera</i>		林縁			
エゾノタツナミソウ	シソ科	<i>Scutellaria pekinensis</i> var. <i>ussuriensis</i>		林縁			
ハエドクソウ	ハエドクソウ科	<i>Phryma leptostachya</i> subsp. <i>asiatica</i>		林内	L		
オオバコ	オオバコ科	<i>Plantago asiatica</i>		荒地			
エゾムグラ	アカネ科	<i>Galium dahuricum</i> var. <i>dahuricum</i>		湿地		R	VU
トゲナシムグラ	アカネ科	<i>Galium mollugo</i>	N	荒地			
オククルマムグラ	アカネ科	<i>Galium trifloriforme</i>		林内			
キバナノカワラマツバ	アカネ科	<i>Galium verum</i> var. <i>asiaticum</i>		草原			
エゾニワトコ	スイカズラ科	<i>Sambucus racemosa</i> subsp. <i>kamtschatica</i>		林縁			

種名	科名	学名	帰化	生育環境	要素	道RDB	環境庁
レンブクソウ	レンブクソウ科	<i>Adoxa moschatellina</i>		林内			
オトコエシ	オミナエシ科	<i>Patrinia villosa</i>		林縁			
ミヤマニガウリ	ウリ科	<i>Schizopepon bryoniaefolius</i>		林縁			
モイワシャジン	キキョウ科	<i>Adenophora pereskiaefolia</i> var. <i>moiwana</i>		岩上			
セイヨウノコギリソウ	キク科	<i>Achillea millefolium</i>	N	荒地			
ノブキ	キク科	<i>Adenocaulon himalaicum</i>		林縁			
ヤマハハコ	キク科	<i>Anaphalis margaritacea</i> subsp. <i>angustior</i>		林縁			
イワヨモギ	キク科	<i>Artemisia iwayomogi</i>		岩上			VU
イヌヨモギ	キク科	<i>Artemisia keiskeana</i>		林内			
オオヨモギ	キク科	<i>Artemisia montana</i>		林縁			
エゾノコンギク	キク科	<i>Aster ageratoides</i> subsp. <i>ovatus</i> var. <i>yezoensis</i>		荒地			
シラヤマギク	キク科	<i>Aster scaber</i>		林縁	L		
アメリカセンダングサ	キク科	<i>Bidens frondosa</i>	N	荒地			
ミミコウモリ	キク科	<i>Cacalia auriculata</i> var. <i>kamtschatica</i>		林内			
ヨブスマソウ	キク科	<i>Cacalia hastata</i> subsp. <i>orientalis</i>		林縁			
ミヤマヤブタバコ	キク科	<i>Carpesium triste</i>		林縁			
フランスギク	キク科	<i>Chrysanthemum leucanthemum</i>	N	荒地			
チシマアザミ	キク科	<i>Cirsium kamtschaticum</i>		林縁			
タカアザミ	キク科	<i>Cirsium pendulum</i>		林縁			
エゾムカシヨモギ	キク科	<i>Erigeron acris</i>		岩上			
ヒメジョオン	キク科	<i>Erigeron annuus</i>	N	荒地			
ヒメムカシヨモギ	キク科	<i>Erigeron canadensis</i>	N	荒地			
ヘラバヒメジョオン	キク科	<i>Erigeron strigosus</i>	N	荒地			
イワニガナ	キク科	<i>Ixeris stolonifera</i>		荒地			
ヤマニガナ	キク科	<i>Lactuca raddeana</i> var. <i>elata</i>		林縁			
センボンヤリ	キク科	<i>Leibnitzia anandria</i>		林縁			
アキタブキ	キク科	<i>Petasites japonicus</i> subsp. <i>giganteus</i>		林縁			
コウゾリナ	キク科	<i>Picris hieracioides</i> subsp. <i>japonica</i>		林縁			
オオハンゴンソウ	キク科	<i>Rudbeckia laciniata</i>	N	荒地			
オオアワダチソウ	キク科	<i>Solidago gigantea</i> var. <i>leiophylla</i>	N	荒地			
アキノキリンソウ	キク科	<i>Solidago virgaurea</i> subsp. <i>asiatica</i>		林縁			
セイヨウタンポポ	キク科	<i>Taraxacum officinale</i>	N	荒地			
ヤクシソウ	キク科	<i>Youngia denticulata</i>		草原			

※1：「帰化」のNは帰化種，Eは逸出種，Pは植栽種を示す。

※2：「要素」のMは山地要素，Lは低地要素を示す。

※3：「道RDB」は北海道版RDBを指し，Vuは絶滅危急種，Rは稀少種を示す。

※4：「環境庁」は環境庁版RDBを指し，ENは絶滅危惧ⅠB類，VUは絶滅危惧Ⅱ類，NTは準絶滅危惧種を示す。